

研究所トピック

- スポーツによる地域振興：静岡県 ICOI プロジェクトでの活動報告

スポーツによる地域振興

静岡県 ICOI プロジェクトでの活動報告

東海大学スポーツ医科学研究所では、スポーツによる地域振興に関する取組を研究と教育の両面から実施するため、様々な活動を行ってきた^(注)。その一環として、令和5年度より静岡県が推進する伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト（通称 ICOI（いこい）プロジェクト）¹⁾に参画し、静岡県賀茂郡西伊豆町（以下、西伊豆町）と協力し、2023（令和5）年度と2024（令和6）年度にスポーツ合宿の誘致に関する取組を行ったので報告する。

ICOI プロジェクトは、静岡県の温泉源泉のほとんどが分布する伊豆の温泉資源を活かした革新的なヘルスケアサービスの開発を通じて、地域経済の発展と新たな産業創出を目指す取り組みである¹⁾。ICOI プロジェクトでは3つの柱（湯治・ヘルスツーリズム、スポーツ、ワーケーション）を軸に、温泉の健康増進効果を可視化し、ヘルスケア産業の創出を目指すため、マッチングや委託・補助制度により、民間企業等を支援している。我々はこれらの柱のうちスポーツを中心に組みこんできた。

西伊豆町との関係はICOI プロジェクトに参画したことに端を発する。西伊豆町は独自に静岡県内のプロスポーツ団体とパートナーシップ協定等を結び、スポーツを通じて町を活性化しようと精力的に取り組んでいるが、ICOI プロジェクトに

参画したことで、西伊豆町との関係構築に至った。何度かの協議を経て、西伊豆町のスポーツを通じた地域振興に関する施策と、スポーツ医科学研究所の行う事業（例えば、地域住民を対象としたスポーツ医科学にかかわる支援）は軌を一にしていることから、協同して事業に取り組んで行くこととなった。そして、相互の発展と連携を強化するため、本学体育学部が西伊豆町と「スポーツによる地域振興にかかわる連携に関する覚書」を締結するに至った。体育学部として締結したのは、「研究面での連携をスポーツ医科学研究所が中心になって行い、西伊豆町のフィールドを学生の教育にも活用していく」²⁾という、研究と教育の両面からの事業推進を意図したものである。

1. 2023（令和5）年度の取組

「令和5年度静岡県 ICOI プロジェクト実証事業業務委託（スポーツ）」を代表機関として受託し、西伊豆町を協力機関として、「地域独自のスポーツ合宿誘致プランに関するビジネスモデル」をテーマに実証事業を実施した³⁾。本業務委託は、実証事業を企画提案により公募され採択されたものである。本事業では、上述の西伊豆町の取組と連動し、プロアスリート及び大学生アスリートを対象に、温泉施設等を活用したトレーニングメニューを開発してその効果を検討するとともに、温

(注) 研究所は研究を推進することがその設置目的であるが、地域振興（地域連携事業）は学生への教育機会の提供という側面も有していることから、自ずと研究と教育の両面から実施することとなる。

泉施設等を活用したスポーツ、食、アクティビティを組み合わせた地域独自のスポーツ合宿誘致プランに関するビジネスモデルを構築するため、トライアルツアーを実施した。成果として、プロスポーツチームからスポーツ少年団までの幅広い団体を対象とするスポーツ合宿プランを創出した。尚、トレーニングメニューの開発とその効果の一部については、本誌に「温泉プールでの軽負荷運動が唾液中コルチゾール、C反応性タンパク、インターロイキン6に及ぼす影響」として収録されており、また、成果報告についてはウェブ上³⁾で公開されているので、ここでは割愛し、トライアルツアーの様子を紹介したい。

トライアルツアー

2023年10月と12月に、プロアスリート（ラグビーフットボール）と大学生アスリート（バスケットボール、バレーボール、ラグビーフットボール）を対象としたトライアルツアーを実施した。西伊豆町と隣町の松崎町には、温泉水を利用したプールがあり、通年で30～34℃に保たれている。温泉プールは、西伊豆町では屋外（やまびこ荘）に、松崎町では屋内（松崎海洋センター）に設置されている。温泉プールでは、リカバリーを目的としたアクアトレーニングのメニューを30～40分

ほど実施した（図1）。

トライアルツアーでは、地域振興の一環として、地元の小中学生を対象としたスポーツクリニックも実施した（図2）。約60名の小中学生に参加いただき、バスケットボールとバレーボールのクリニックを大学生主体で開催した。ラグビーフットボールはデモンストレーションを行った。参加した小中学生からは、「楽しかった」や「上手になれるそう」などの感想があり、当日の様子は静岡県内のマスメディア（テレビニュース）にも取り上げられるなど好評を博した。

2. 2024（令和6）年度の取組

西伊豆町が「令和6年度伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト推進事業費補助金」の採択を受け、スポーツ医科学研究所は協力機関として参画した。前年度の成果に基づき、西伊豆町において、スポーツ合宿プランのバリエーションを増やすこと、スポーツ合宿プランを普及させること、地元の受け入れ体制を充実させることを目的とした事業に協力した。

合宿プランのバリエーション

前年度（令和5年度）の実証事業では、1つの団体のスポーツ合宿を想定したトライアルツアー



（西伊豆町「やまびこ荘」温泉プール）



（松崎町「松崎海洋センター温泉プール」）

図1 温泉プールを利用したトレーニングの様子



図2 スポーツクリニックの様子

を実施した。プランのバリエーションを増やすために、本年度（令和6年度）では、大学生と高校生との交流試合というイベント型のプランを試行した。本学男子バスケットボール部に所属する学生アスリートと学生コーチ等が中心となり、クリニックの開催と総当たりの交流試合を企画・実施した。高校は、本学附属翔洋高校の男子バスケットボール部と、静岡県東部地域の男子バスケットボール部（韭山高校、飛龍高校、松崎高校）の計4校が参加した。試合を多く実施したいとの高校側からの要望を受け、クリニックの実施後、2日間にわたりフルとハーフの試合を総当たりで行った。高校生の参加者は、大学生の胸を借りて本番さながらの真剣なプレーが展開され、大学生との交流試合という滅多にない機会を楽しめたようだった（図3）。

試合終了後には、本学体育学部の小山孟志准教授が、「高校生アスリートができること」とのタイトルで、高校生から知っておきたいセルフコンディショニングについてミニ講座を行った（図4）。休息と栄養についての内容で、高校生はもちろん、コーチや同伴した保護者も興味深く聴講していた。大学としては、このような最新の理論に基づく学術的知識の提供も地域への貢献として重要であり、技術的な指導だけでなく、教育機関としての役割も果たすことができた良い事例となった。参加した大学生アスリートからは高校生に



図3 高大交流試合後の集合写真



図4 小山准教授による高校生へのミニ講座

胸を貸す側としての態度や心構えなどを見直す機会となったようであったし、高校の部活動顧問からは継続的な開催を希望されるなど、高大双方にとって貴重な機会となったことが実感できたイベントとなった。

リカバリートレーニング講習

前年度（令和5年度）の実証事業で開発したスポーツ合宿プランの普及を図るため、プランのなかで中心的なプログラムである温泉プールを利用したリカバリートレーニングをプロアスリートに体験していただいた。また、地元の受け入れ体制を充実させるため、地元住民に指導者としての役割を担っていただけるよう指導者講習会を実施した。

プロアスリートへの体験会は、静岡県内にホームタウンを置くプロスポーツ団体である静岡ブルーレヴズ（ラグビーフットボール）、ベルテックス静岡（バスケットボール）、アスクラロ沼津（サッカー）、東レアローズ（バレーボール）に在籍する現役アスリートが参加し、本学体育学部の笹木正悟准教授の指導のもと、温泉プールでのリカバリートレーニングを体験した（図5）⁴⁾。

指導者講習会では、上述のアスリートへの体験会と同様に笹木正悟准教授が講師となり、「アクアリカバリー（理論編／実践編）」と題して、座



図5 笹木准教授による体験会の様子

学と温泉プールでの実践を10名の参加者に行った。座学において水の特性を活かした水中での運動により期待できる効果が解説され、その理論的背景を踏まえて温泉プールでの実践的な指導が行われた。受講者は、それぞれバックグラウンドが異なっていたが、宿泊施設を運営する方からは「理論と実践を同時に指導いただき有り難かった。今後、自信を持ってお客様へプログラムを提供できそうだ」との感想もいただき、充実した時間を過ごせた様子だった。

3. 今後に向けて

西伊豆町を舞台にしたスポーツによる地域振興の一例について紹介した。超少子高齢化が進む我が国において、大学に期待される地域への貢献は益々重要になっている。今後は、児童や生徒といった若年者だけでなく、働き世代や高齢者も対象にして、スポーツを通じて地域が活性化する取組を展開したいと考えている。西伊豆町だけでなく、他の自治体や地域との連携も進め、スポーツを通じた地域振興を推し進めていきたい。

謝辞

ここに紹介した取組は、多くの方々のご支援とご協力により実施することができました。特に、長尾吉秀氏、工藤兼一郎氏（以上、静岡県経済産業部産業革新局新産業集積課）と西伊豆町長の星

野浄晋氏、長島 司氏、齋藤英和氏（以上、静岡県賀茂郡西伊豆町）には大変ご尽力頂きました。皆様のご支援に心より感謝いたします。

参考文献

- 1) 伊豆ヘルスケア温泉イノベーション (ICOI) プロジェクト. <https://icoi.pref.shizuoka.jp/>
- 2) 東海大学体育学部ニュース. 体育学部が静岡県賀茂郡西伊豆町と「スポーツによる地域振興にかかわる連携に関する覚書」を締結しました. <https://www.u-tokai.ac.jp/ud-physical-education/news/4387/>
- 3) 令和5年度 ICOI プロジェクト実証事業成果報告. <https://icoi.pref.shizuoka.jp/subsidy/>
- 4) 東海大学体育学部ニュース. 体育学部とスポーツ医科学研究所が西伊豆町で「ICOI プロジェクト実証事業」に協力しました. <https://www.u-tokai.ac.jp/ud-physical-education/news/8243/>